## 別表(第9条関係) 放課後児童クラブ利用料金表

## 料金区分

区分A	区分Bに当てはまらない世帯
区分B	児童扶養手当法(昭和36年法律第238号)第4条に基づく児童扶養手当の受給者が属する世帯及び これに準ずると市長が認めた世帯

## 利用形態

(1)	通年利用する児童
(2)	小学校の長期休業期間のみ利用する児童

## 利用料金表

利用形態	(1)ì	(2)長期のみ	
月	A	В	A·B (期間額)
4月	5,000	3,000	3,000
5月	4,500	2,500	
6月	4,500	2,500	
7月	5,000	3,000	3,000
8月	8,500	5,000	5,000
9月	4,500	2,500	
10月	4,500	2,500	
11月	4,500	2,500	
12月	4,500	2,500	2 000
1月	5,000	3,000	3,000
2月	4,500	2,500	
3月	5,000	3,000	3,000

- 1 (1)の児童で学年始休業日(4月)、夏季休業日(7·8月)、冬季休業日(12·1月)及び学年末休業日(3月) が属する月の学校登校日のみを利用した場合は、利用した日数に日額250円を乗じた額とする。
- 2 開設時間(午後5時30分)を超えて利用した場合は、1日につき上記利用料金に100円を加算する。
- 3 生活保護法(昭和25年法律第144号)による生活保護世帯は、利用料を免除することができる。
- 4 料金区分Aの児童で利用日の属する年度の市民税が非課税の世帯は、料金区分Bの利用料金に減額することができる。
- 5 学年始休業日、夏季休業日、冬季休業日及び学年末休業日の利用を半日にした場合は、該当する期間 の利用料金の2分の1の額とする。
- 6 おやつ代は、利用料金に含む。
- ※ 事前に「利用中止届」「利用一時中止届」の提出がない場合には、利用実績がなくても利用料が発生する。